

吉川市商工会報

吉川市平沼1-21-16
電話 981-1211
発行人
吉川市商工会
会長 竹内 武

年度はじめのご挨拶

吉川市商工会長

竹内 武



平素は、吉川市商工会の事業運営に、ご支援、ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。令和二年度は新型コロナウイルス感染症で日本経済も落ち込み、今年も「新しい日常（ニューノーマル）」を模索する時代の幕開けになります。干支も鼠から丑にバトンタッチされました。丑年は「我慢（耐える）」、「これから発展する前触れ（芽が出る）」とも言われます。今年のテーマとして吉川市商工会は「輝く道へチャレンジ」と決めて事業に邁進して参ります。

があります。新型コロナウイルス感染症の収束見通しが見えないままに新年度を迎えましたが、企業経営の在り方、雇用対策は大きく変革していくと推測します。①コロナ特別融資②雇用調整助成金③持続化給付金などは実態に対応できない面もありますが、こうした支援策は内容の見直しを行い、続けていただきたいと思っております。

商工会としては、コロナ禍を乗り越えるためにも金融機関、行政、事業者との話し合いを続けて構造改革を進め、地元業者の育成に取り組みで参りたいと思いません。組織として会員の事業拡大、経営の健全化を図るには、まず会員の募集と後継者の育成に取り組み、これに関連して「新しい社会に貢献して地域発展」につなげていきたいと考えております。商工会では、ご存じの通り商業、工業、建設業の各部会と青年部、女性部があります。特に次代を背負う青年部は加入資格を45歳までに広げ、活力ある活動を目指します。特に埼玉県では、「彩の国・新しい生活様式安心宣言」を行っており中小企業、個人事業主支援並びに家賃支援や商店街再起支援事業補助金、テレワーク導入支援補助金など新型コロナウイルス感染症対策支援に積極的に取り組んでおります。これらを活用し、企業の発展に繋げて参りたいと思っております。結びに、昨年の温かいご支援・ご協力に感謝するとともに、会員の皆さま方へ更なるご支援ご協力を頂きながら、誇れる地元企業・後継者の育成、会員増強に積極果敢に取り組むこととお約束し、年度はじめのご挨拶とさせていただきます。

地元企業を知って得ること

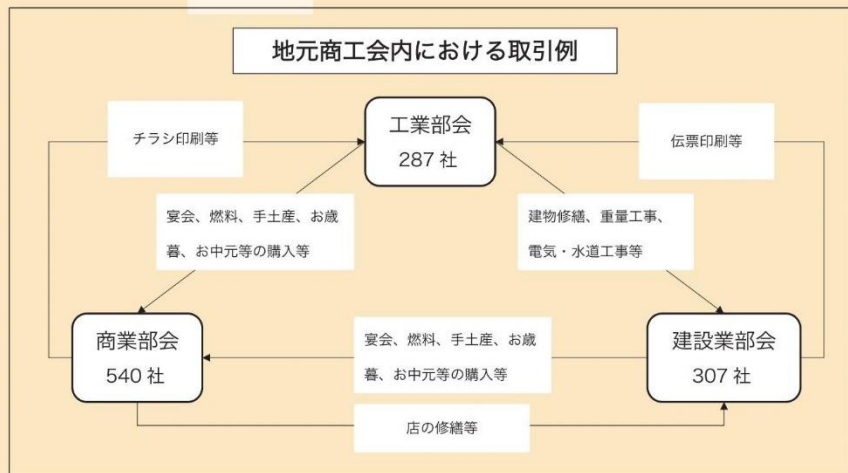
工業部会

首藤 英樹

吉川市商工会には現在、約1100社の企業が加入をしているようですが、どの企業が「どんな設備で・どんな物を作り・何を売っているか」を詳しく知る人は少ないのではないのでしょうか。特に製造業となると「この会社では何を作っているか」など、直接聞いてみないと分からないものです。そのため、本来は地元企業に発注できる仕事でも、わざわざ遠方へ行き、輸送コストと時間をかけている方も少なくないかと思えます。

商工会には地元企業の情報が集積されており、商工会ホームページの会員企業情報や職員さんに直接聞くこともできます。例えば、「この金属を塗装できるとはならないか?」「工場の排水工事をどこか知らないか?」「窓ガラスを割られてしまったのだがどこか知らないか?」「工具を扱っているお店を知らないか?」「企業間トラブルがあったので弁護士を紹介してほしい」「吉川ならではの菓子はないか?」等、商工会の職員に聞いてみると、知らないだけで地元には沢山の企業があることに気付かされます。そこで得られるメリットとは「時間・コスト・アフターケア」。そして何よりも「信頼関係が築ければ、仕事や人の紹介を受けられる間柄になれる」のだと思います。小さな市の商工会ですが、ホームページで企業情報を閲覧でき、情報が足りなければ電話で職員さんに聞いたりできます。経営に少しでも悩みを感じたら、商工会の扉を叩いてみる選択肢も有りかもしれません。

地元商工会内における取引例



八坂まつり今昔

商工会理事

田口 政博

一号に続き歴史の話をもう少しする。貞享四年(一六八七年)六月十五日、戸張八郎兵衛さんと戸張清兵衛さんがご神体を奉納、嘉永六年(一八五三年)お神輿を新調した。(これが現在、八坂神社にあるお神輿)賽銭箱も奉納し、これも現存している。祭礼も年々盛大になると、近くの村からもたくさんの人々が集まり、商売繁盛、悪疫退散を祈願した。というのが現在に続く八坂祭りの始まりなのだが、ではなぜ悪疫退散なのか。

話は変わるが、京都祇園祭(かつては八坂祭りと言った)の起源は八六一年に赤痢、八六二年には流行性感冒の大流行があり、八六三年から御霊会を行ったことに始まる。やはり病が大流行する中、お祭りとは疫病を広げてくれないというようなものだが、これが、見事に感染を防ぐことにつながった。つまり弱毒ウイルスに感染することで免疫を作り、強毒ウイルスでの重篤化を防ぐ伝説だ。BCGの開発者は「濃度の低い感染は一般的には良性的な感染症を引き起こし、それ以降の感染症に対し抵抗力を与える」と言っている。女人禁制、夜間、雨天決行、非常な体力とスピードを要する。つまり、祭りは弱者を近づけないということだ。弱者は家で静かに過ごし、流行の過ぎるのを待つ。この考え方は今の新型コロナウィルスに当てはまるのかどうか、感染症の専門家に聞いてみたい。ちなみに吉川の八坂祭りも商売繁盛、悪疫退散を祈願したお祭りだ。今現在いろいろな感染症対策をほとんどの人が行っているわけだが、まずは各々が免疫力を身に付けてよ。適度な運動、入浴、質の良い睡眠、バランスの取れた食事。そして何よりもよく笑うことが免疫力を上げるとい。皆さん、ソーシャルディスタンスを取って大声で笑おう。

コロナに負けない地域づくり

女性部

山口 優子

新型コロナに明け暮れた昨年でした。一年前に今日のような有様を誰が想像したのでしょうか。私自身、対岸の火事とタカをくくっていた部分があり、その後のマスクの調達や消毒液の確保等にあらわてふためきました。私は、新型コロナウィルスのハイリスク者といわれている【基礎疾患がある・虚弱な人・高齢者】の方々に利用していただく施設の運営をしています。社会的役割から施設の休業は困難な、エッセンシャルの仕事です。施設に感染者が出たら大変なことになると緊張感の中、「持ちこまない・拡げない・持ち出さない」を徹底する為、消毒や換気、マスクの着用、手洗い等出来る限りの感染症対策を実施しています。食器類の消毒や使用器具や備品の消毒、定期的な換気といった物理的な業務増に加え、利用者様の体調管理や異常の早期発見にと目配り気配りにとピリピリした緊張感が続くなかでの運営です。コロナ禍で誰もが苦しい大変な状況の中にあっても、「安心して利用できるように」と一緒に頑張ってくれている、利用者様やご家族の方々そして施設のスタッフに心より感謝しています。コロナ禍が一日も早く収束に向かい、日常生活や経済活動等が活性化することを願ってやみません。



地域でのなまます文化

商工会理事

石井 和也

他地域での食文化としてのなまますは中国料理でもよく使用される食材であり、ベトナムあたりでも煮付けなどに用いられるポピュラーな食材であります。日本ではごく限られた地域でのみ食されるものとなってしまいました。近年では、琵琶湖周辺(滋賀県・京都府)、濃尾平野(岐阜県)、霞ヶ浦周辺(茨城県、そして我が街吉川市がある埼玉県南東部あたりといわれています。ちなみに2017年に吉川市で開催された「全国なまますサミット」では、茨城県行方市、群馬県板倉町、岐阜県羽島市、広島県神石高原町、福岡県大川市、佐賀県嬉野温泉観光協会の参加がありました。その中で、吉川市から一番近い茨城県行方市のなまますの食文化を紹介します。日本で二番目に大きい湖、霞ヶ浦に面している行方市において、なまますを販売している業者があります。吉川市でいえる受託協会というのがありますが、行方市は民間で事業化している方がいらつしやるのです。出荷量は全国に向けて約30トン。結構な量になりますね。岐阜県や埼玉県にも出荷しているそうです。霞ヶ浦では、1971年頃からアメリカナマズが食用として繁殖されていたそうです。繁殖力のあるアメリカナマズは霞ヶ浦の広大な湖の中でどんどん増えていったんでしょね。

2000年頃には、養殖場から逃げ出したアメリカナマズが湖内で繁殖し、エビやハゼを食い荒らすようになり、漁業関係者を困らせていたそうです。しかしながら、ちよつと待つて...アメリカナマズってことは...。おそらくは、水田文化ということにほんなますは昔から田んぼなどで捕れていたのでしょうか、なまますを食す文化自体はそこまで発達していなかった事かな? その

後2005年9月に行方郡3町が合併して行方市が発足し、行方市商工会では新市の名物を検討した中で話題性も十分ということ、経済産業省の補助金を原資にアメリカナマズを使った「なまますの燻製」を開発したそうです。燻製は成功を収め、同会では次に3カ月の開発期間を経て、若者向け商品としてアメリカナマズを使用したハンバーガー「なめパックス」を開発しました。結構メディアでも取り上げられ話題になりました。今でも道の駅などで販売されています。しかし、とても素晴らしい商品なのですが、開発経緯をたどってみると養殖を守るために外来魚駆除という発想からと考えるとちよつと微妙な気がします。吉川市のようななまます食文化の街は全国の他の地域にはあるのでしょうか?

埼玉県受動喫煙防止条例が施行されます

施行されます

受動喫煙対策について ①令和2年4月1日から改正健康増進法が施行されました。これに伴い、オフィス・事業所・飲食店等の施設が原則屋内禁煙となりました。詳しくは埼玉県受動喫煙防止対策 ②令和3年4月から埼玉県受動喫煙防止条例が施行されます。

現在、経営規模の小さな飲食店が一定の条件を満たす場合、飲食しながら屋内で喫煙できる喫煙可能室を設置することが可能です。条例の施行に伴い、喫煙可能室の設置条件に全ての従業員の承諾を得ることが追加されます。

詳しくは、埼玉県受動喫煙防止条例 草加保健所保健予防推進担当 048-925-1551

商工会と共に40年

建設業部会

田村 正夫

めでたく古希を迎え、せっかくだいた機会なので自分起業史を書かせていただくことにしました。

初めて就職した大型家具店では本部のバイヤーを経験させていただき、その経験から商売の面白さを覚え「30歳までには独立する」と心に決めるようになりました。まず始めに独立の準備として、自分の商圏となるであろう吉川市近隣の家具店に転職、同じく本部バイヤー部門で経験を積み上げました。また営業については、店舗での販売、接客のほか、元日産自動車トップセールスマンの奥城良治先生の著書などで勉強、起業が夢から現実に近づいてきました。当初の独立目的の30歳に近づき、オイルショックと真ん中、世間では不景気風がビュービュー吹いている1980年4月、私29歳6ヶ月の念願の船出となりました。退社したものの、さあ何をしましょう、、、、思いついたのは、地元自治会に開店挨拶のタオルを持つて廻る事でした。初日、1軒目から始めましたが、なんとその3軒目のお家でカーテンの注文が頂けたのです。この事は身を揺さぶられるほどの出来事でした。もう生活の保証はないのですから。初めは店もなく、住まいを倉庫に、カーテン、絨毯、インテリア小物の外交販売から始まり、次第に建築の内装工事にウエイトを移して行きました。歌の文句ではありませんが「人は石垣、人は城」初めから素晴らしい社員に恵まれ、チームワーク最高、技術も最高、これが売りとなり、「タムラは良い社員がそろっているね。」と周りのお客様に褒められては鼻高々で不景気風は当社をよけていきました。不景気の中で本間に良い時代を過ごしたものです。その後は世間の景気の波に沿って40年、現在に至

りました。商工会にも40年前、起業と同時に入会し諸先輩方のご指導を受けながら、現在、建設業部会長をさせていただいております。しかし最近、新型コロナウイルスの感染拡大により、緊急事態宣言、訪問活動自粛、飲食店営業時間短縮など経験したことのない日々が続く、建設業部会でも、6月の視察研修、8月の工作教室、11月の商工まつり、1月の初詣、研修会、新年会等、また、年間45回の住宅なんでも相談会など多くの事業が中止、延期をよぎなくされております。願わくば皆で健康で元気に新型コロナウイルスを乗り越えられます事を願っております。



青年部員になって思うこと

青年部

赤塚 直也

独立起業し、一事業主となり、そして青年部員となり一年が過ぎました。この一年はサラリーマンから事業主になったことで違った景色が見えた一年でした。サラリーマンとは異なり毎月の収入が安定する訳もなく、従業員を雇用するといふプレッシャーを感じたり、逆に従業員がいるというありがたみを感じたり、実務以外の雑務の多さに驚いてみたり、中長期的な計画を立てる難しさを感じたり、新たな発見の毎日です。独立前も税務に携わるものとして、経営者の皆様に寄り添ってきたつもりでしたが、いざ自分が経営者になってみるとまた感じ方が変わるものだなと思っております。こう

した中で青年部の意義はとて大きく、経営者または後継者の皆様と交流ができる場というのは、新米経営者にとってはありがたい限りです。1年間青年部活動をして感じたことは、青年部の特色は自発性と積極性にあるのだと思います。決して強いられて青年部活動に参加するわけではなく、地域振興のため、仲間のため、自己研鑽のために自発的に積極的な活動してこそ吉川市商工会青年部なのだと思います。



吉川から世界へ

商業部会

海野 幸次郎

はじめまして、株式会社P&R代表取締役 海野幸次郎と申します。私の会社は、競技用模型レーシングカーのデザインを主とする会社です。ラジコンと聞いて思い浮かぶのは、子供の頃に買ってもらい、広場で遊ぶような車のラジコンだと思いますが、私たちが関わる「競技用のラジコン」は、おもちゃはおもちゃでも、一式揃えると50万300万円ほどのおもちゃとは言えない金額の趣味の世界です。その競技用ラジ

コンの世界選手権となれば、六千万円〜一億円ほどの予算を組み大会に挑みます。実車でもここまでの予算はなかなか掛けられないですよ。

私は現在46歳、幼少期から「競技用のラジコンレーシングカー」の世界のプロとして生きてきました。15歳〜30歳までラジコンレーシングのプロとして、国内外の沢山の企業様からスポンサーを得て日本とアメリカを拠点として活動と生活をしていました。その間、ラジコンレーシングの世界選手権で2度の世界一を獲得し、日本一は5度経験しました。そして30歳までプロ活動から引退をして、30歳〜45歳まではそのレーシングカーを創り出す側である、設計とデザイナーを職としました。ここ吉川市に住みながら、毎週木曜〜日曜日をヨーロッパへのレース遠征、月曜〜水曜日を日本で家族と過ごす生活を15年間ほど続けてきました。その約15年間のあいだで、私のデザインした車が3度の世界一獲得をはじめ、世界各国のチャンピオンも合計300回以上も獲得し、有難いことに名実ともに世界一のデザイナーと言っていただけのほどにまでなりました。そして、これまでの経験を生かして、さらに自身を飛躍させるために独立決意、2020年9月18日に株式会社P&Rを設立し、これからは吉川市を拠点に世界へ向けて活動をしていきます。

以下、主な経歴

プロドライバーとして獲得タイトルは、全米選手権準優勝・全日本選手権5度優勝を含め250回以上優勝。
レーシングカーのデザイナーとして、2004・2014・2016年世界選手権優勝・ドイツ選手権優勝8回・全日本選手権優勝10回で国際大会での自身のデザインした車の優勝は合計300回以上にのぼる。



【法改正情報】

『総額表示の義務化』

2021年4月から、税込み価格の表示（総額表示）が義務付けられます。事業者が消費者に対して行う価格表示が対象で、「店頭値札」「棚札など」のほか、「チラシ」「カタログ」「広告」など、どのような表示媒体でも、対象となります。

◇ 総額表示に『該当する』価格表示の例

※ 税込価格10,780円(税率10%)の商品の例

10,780円	10,780円(税込)	10,780円(うち税980円)
10,780円(税抜価格9,800円)	10,780円(税抜価格9,800円、税980円)	
9,800円(税込10,780円)		

税込価格が明瞭に表示されていれば、消費税額や税抜価格を併せて表示することも可能です。

消費者が値札や広告により、商品・サービスの選択・購入をする際、支払金額である「消費税額を含む価格」を一目で分かるようにし、価格の比較も容易にできるようにすることが目的となります。

Q1 商品本体のパッケージや下札などに税抜価格が表示されていますが、こうした表示についても全て税込価格に変更する必要がありますか。

A1 総額表示の義務付けは、消費者が商品やサービスを購入する際に、「消費税相当額を含む価格」を一目で分かるようにするためのものです。したがって、個々の商品に税込価格が表示されていない場合であっても、棚札やPOPなどによって、その商品の「税込価格」が一目で分かるようになっていれば、総額表示義務との関係では問題ありません。

なお、インターネットやカタログなどを用いた通信販売に関しては、ウェブ上、カタログ上において税込価格が表示されていれば、送付される商品自体に税抜価格のみが表示されていたとしても、総額表示義務との関係では問題ありません。

『食品表示法・衛生法』

2020年4月1日から新たな食品表示制度が完全施行となり、栄養成分表示が義務化されました。農産物、畜産物、水産物、玄米・精米の表示変更や見直し。加工食品の表示方法「栄養成分」「アレルゲンを含む食品の原材料表示」についての表示などがあります。

また、健康増進法における食品として販売に供する物に関する行方健康保持増進効果等に関する虚偽誇大広告等の禁止及び広告等適正化のための監視指導等に関する指針（ガイドライン）も定められました。詳しい情報については、消費者庁のホームページをご確認ください。

【一時支援金】

『飲食店以外』

経済産業省

2021年1月に発令された緊急事態宣言に伴う飲食店の時短営業や不要不急の外出・移動の自粛により、売上が50%以上減少した中小法人・個人事業主等の皆様に、「緊急事態宣言の影響緩和に係る一時支援金」を給付致します。

※申請はインターネットのみ。

給付対象について	
ポイント1	緊急事態宣言に伴う 飲食店時短営業又は外出自粛等の影響 を受けていること※2
ポイント2	2019年比又は2020年比で、2021年の1月、2月又は3月の 売上が50%以上減少 していること
給付額 = 2019年又は2020年の対象期間の合計売上 - 2021年の対象月の売上 × 3ヶ月	
中小法人等	上限 60万円 対象期間 1月～3月
個人事業者等	上限 30万円 対象月 対象期間から 任意 に選択した月※3
申請受付期間	2021年 3月8日 (月) ～ 5月31日 (月)
※1 新型インフルエンザ等対策特別措置法（平成24年法律第31号）第32条第1項の規定に基づき令和3年1月7日に発令した「新型コロナウイルス感染症緊急事態宣言」	
※2 緊急事態宣言の再発令に伴い、緊急事態宣言の発令地域（以下「宣言地域」という。）の飲食店と直接・間接の取引があること、又は、宣言地域における不要不急の外出・移動の自粛による直接的な影響を受けていること	
※3 対象期間内に、2019年又は2020年の同月と比べて、緊急事態宣言の影響により事業収入が50%以上減少した月	

編集後記

「商工会報を一新後の第二弾として今回も会報誌の作成に楽しく携わらせて頂きました」と、書く予定でしたが昨年からの度重なる体調不良により長く戦線離脱をしてしまいました。まだ、若いと根拠のない安心があったせいか健康には無関心でしたが、38歳しっかりと健康を考えて生活をして行かなければと実感をしています。

そしてこんな私自身の事もありますが、コロナ禍ということも重なり第2号の発行が大幅に遅れてしまった事をお詫び申し上げます。そんな中ですが、会報誌の作成は会報編集委員のみなさんによりすすめられなんとか発行にこぎつけました。この編集後記は、前回も感謝の気持ちという事で書かせて頂きましたが結局今回も同じような言葉になります。

地域に携われる事への感謝、そして支えてくれた家族や周りの人たちへの感謝を今まで以上に感じました。

まだ、コロナ禍で大変な時期は続いていますがいづつか笑顔で集まればなと願っています。

（編集委員長 互賢一）

